

本日、日本ジオパーク全国大会が、ここ隠岐で、全国各地からこのように多くの皆様をお迎えして、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げますとともに、地元の知事として、ご来県の皆様に心より歓迎申し上げます。

先月9日には、隠岐ジオパークが世界認定を受けました。このような中、隠岐で全国大会が開催されますことは、私どもにとりまして、大変有難く、うれしいことでもあります。

隠岐の世界ジオパーク認定には、多くの皆様に大変お世話になりました。改めて関係の皆様に御礼申し上げます。

島根県は、鉱物の産地としては、古来、長い歴史を有しております。弥生時代の荒神谷遺跡の銅剣、加茂岩倉遺跡の銅鐸に代表される「銅」、中国山地等で古くから行われてきた、たたら製鉄の「鉄」、ユネスコの世界遺産に登録されている石見銀山の「銀」と、沢山ありますが、その出発点とも言うべき鉱物が、旧石器時代からはじまる隠岐の「黒曜石」であります。

今大会の後半には、ジオツアーが予定されております。貴重な地質遺産を基盤とする、美しく、特異な隠岐の自然や、旧石器時代から連綿と受け継がれてきた歴史文化を、ご覧いただければと思います。

県としましては、地元の皆様と手を携えて、隠岐世界ジオパークを世界に誇れるものとするため、そして、多くの方々に隠岐を訪れていただけるよう、受け入れ体制の整備や国内外への情報発信に取り組み、観光振興や地域活性化を進めてまいります。

本大会が、日本ジオパークの各地域の発展に寄与し、貴重な地質遺産の保全と活用に向けて、有意義な大会となることをお祈り申し上げます。

最後に、開催にご尽力いただきました日本ジオパークネットワークをはじめとする関係の皆様に心よりお礼申し上げ、またご参加の皆様の益々のご健勝とご発展を祈念しまして、お祝いの言葉といたします。